

## 2 目 標 達 成 計 画

事業所名 GHはるかぜ荒田

作成日 平成 29年 3月 1 日

### 【目標達成計画】

優先 順位	項目 番号	現状における 問題点, 課題	目 標	目標達成に向けた 具体的な取り組み内容	目標達成に 要する期間
1	49	個別的な外出支援が 少ないとの要望があ る。	集団での園外活動、日課で の散歩、地域行事等への参 加の他に、個別的に外出す る機会を設ける。	①誕生者の当月に各入居 者の行きたい場所へ同行 する。 ②たとえば、外食、買い 物等も含む。	6ヶ月
2	48	行事の他に個別に継 続できる楽しみ趣味 レクリエーションな どが不十分である。	毎日のレクリエーション、 散歩を工夫し、個別的に配 慮を行い、楽しんで頂く。	①レク担当者、及びス タッフで内容の検討を 日々実施する。 ②時間、参加者の実施状 況を記録する。	6ヶ月
3	35	入居者の重度化によ り災害時のリスクが 高く懸念される。	防災意識と対応術を常時繰 り返し学ぶ。	①月1回の「避難の日」 の訓練を継続する。 ②コンセント、非常用食 品、物品の定期点検を実 施、更に強化する。	6ヶ月
4					
5					

注1) 項目番号欄には、自己評価項目の番号を記入すること。

注2) 項目数が足りない場合は、行を追加すること。